

## Amir Tsarfati 氏 中東時事アップデート 2019年02月23日公開

.....

皆さん、シャローム！ アミール・ツアルファティです。  
こちらは Johnny Khory さん。 私達は 今 ガリラヤに居ます。

ジョニーさんは ハイファから、私は キリヤット ティヴオンからです。  
さて、今は 真っ暗ですが、私達の背後は アルマゲドンの谷です。

今日のメッセージは、これまでの どのメッセージよりも、  
この場所にふさわしいものだと思います。

では、まずはお祈りから始めましょう。

お父様。ありがとうございます。あなたは、あなたの子供たちが あなたのご計画を知ることを望んでおられます。あなたは3千年以上も昔、すでに王たちや預言者たちを通して そのご計画を語られました。そしてあなたが あなたのご計画を 預言者たちに明らかにされたので、他の世代も知ることが出来ています。ですからお父様。あなたに感謝します。私たちは あなたの預言の御言葉から 非常に多くの情報を得ることが出来、それらが今日の私達全員にとって、大きな益となっています。あなたの良さ、あなたのご性質、キリストによって私達にある希望、それから 私達にある救いの希望。

お父様。私達はここ アルマゲドンの谷の すぐ隣に座り、あなたのご計画を知っていることに感謝します。あなたが それらを惜しみなく 私達に明かしてくださいましたから。

ですからお父様。あなたに感謝します。私達は、それについて 恐れ慄くことなしに、大きな希望と期待を持って語ることが出来ます。あなたに感謝し、あなたを祝福します。現在これを観ている多くの人たちの心に あなたが触れてください。

そして 今日のこのメッセージを通して、彼らに希望と 大きな啓示をお与えください。

イエスの御名によって。 アーメン！

アーメン！

アミール：以下 【ア】

さて 皆さん、シャローム！ アミール・ツアルファティ。

こちらは ジョニーさんです。ジョニーさん、自己紹介をさせていただきますか？

私と あなたとは20年以上の知り合いですが、ほとんどの人が 初めてお目にかかるので、ご自身について、出身地や 今のお仕事のことなどをお伝えください。

ジョニー：以下 【ジョ】

まずその前に、お招きいただいて ありがとうございます。大変光栄に思います。

私はハイファ出身で、高齢者の施設で 所長をしています。ここは 今の時点では イスラエル国内で唯一の クリスチャンの高齢者施設です。ここは1976年創設で、私達は この地で高齢者の方々に仕えられる

ことを 本当に喜び 楽しんでます。私達の為に仕えてくださった方々ですから。

【ア】 本当にそうですね。私達の為に仕えてくださった方々に、今は あなたが仕えているんですね。

【ア】 今、入居者は何人ですか？

【ジョ】 48人まで入居可能で、現在は 約30人が入居しています。

【ア】 入居者の方々の背景や出身地などを 教えてくださいませんか？

【ジョ】 皆さん イスラエル国内にある メシアニックジューの集まりから来られた方々で、ユダヤ人、アラブ人、異邦人がいます。私達は 一つの家に四六時中 共に暮らしています。実際 私達は 和解については 話しません。私達は 和解して暮らしています。

【ア】 その通り。これは本当にすごい事です。世界中で人々は、ユダヤ人とアラブ人の和解について語っていますが、キリストにあつては、もはや ユダヤ人も 異邦人も アラブ人もありません。その 隔ての壁は 崩されました。もし、あなたが驚くべき共存のシンボルを見たいなら、何一つ 偽でなく、唯一 イエスが土台にある時、それは本物です。それ以外のものは どれも頼りになりません。施設の名称は、「The Ebenezer Home」(エベン・エゼル ホーム)

これは、サムエル記に出てくる名前ですね？

「ここまで 主が私たちを助けてくださった。」 (第一サムエル 7:12)

【ジョ】 ええ。「助けの石」

【ア】 そう。「助けの石」。そして エベン・エゼルという名が、この場所の全てを物語っています。

ですから、この エベン・エゼルホームで 神が行われている事について、もっと知りたい方は ウェブサイトをご覧ください。 <https://www.ebenezer.co.il>

また 若者達には、神がこの地で行われている事に 貢献する素晴らしい場所です。何か助けられる事はないか、どこに寄付をすれば良いか、と よく聞かれますが、ここは この地で 神聖なる仕事が行われている場所だと思えます。ここでは 未信者の方々の世話をし、彼らに 御言葉を伝えているだけでなく、私達の中の高齢者達、それも気品と尊厳を持って 神の御言葉とともに老いることを願っている方々の お世話をしています。この囲いの中で、それが最も重要です。

【ジョ】 アーメン！

【ア】 毎日 聖書の学びが行われていますね？

【ジョ】 ええ。毎日。事実 ここで働いている人々の大半が、様々な教会からのクリスチャンです。また 世界各地から ボランティアが集まっています。もちろん、祈りと神の御言葉が Ebenezer の居住者と従業員 ボランティア達の中心です。神の御言葉がなければ、私達は 存在出来ません。

【ア】 そうです。それから 皆さんにお伝えしたいのは、ジョニーさんは ここの所長であるだけでなく、私の知る限り 最高の聖書教師の一人です。私は 多くの人から度々「どうして、そんな事を知っているのですか？」と聞かれますが、私が知っていることの多くは、彼のような 集会で非常に素晴らしい 聖書の教えを説いている人達からのものです。

そして 今日 ジョニーさん、あなたはヨエル書について 素晴らしい概要を説いてくださいましたね？ これが 今日の出来事にぴったりで 見事でした。

皆さんに お知らせしますと、今日は 世界中で中絶に関する「嘆きの日」です。

主にアメリカですが 2月23日は「嘆きの日」と宣言されました。

そして、ニューヨークの オールバニで いくつかのイベントがなされています。ニューヨークの オールバニの国会議員達が、中絶が 産まれる寸前、乳児サイズまで 認められるべきであるという 恐ろしい法律を通しました。これは 乳児の大虐殺ですよ。 とんでもない事です。

ところで 私達二人ともが 今日黒を着ています。

私は よく黒い服を着ていますが、今日は 特にです。

私達は まだ生まれていない赤ちゃんの 命の権利のために立ち上がっています。

そして私達は、赤ちゃんの権利は 生まれた瞬間ではなく、受胎の瞬間から始まると信じています。

詩篇 139 篇は、私たちが かたち造られる前から、すでに私達の名前が書き記され、私達の人生のすべての日が書き記されていると 告げています。

言い換えれば、神は 生まれた赤ちゃんだけを 人間として見なされるのではなく、受胎の瞬間から人間なのです。

ところで、その人間は 女性の体の一部 では ありません。これは、別の DNA を持つ 別の体です。あなたは、自分の体に何をしても構いませんが、他人の体を好きに扱うことは出来ません。そしてその体は、あなたの体ではなく、彼らの体、彼らの命です。

色々な人が「私がこの体の主なのだから、私の好きなように出来るんだ。」と言いますが、

あなたには 出来ない事があります。車に乗って 時速 320 キロで走ってみてください。 きっと 止められますよ。裸で外を歩いてみてください。 逮捕されるでしょうから。

あなたが あなたの体の全てを 決めるものではありません。

私達が生きる為に 従うべき法則があります。そして、神の法則は 何より最も重要なものです。 人が作った法則よりも はるかにずっと。

命は 非常に神聖なるものです。 神が、モーセに言いました。

「私は、いのちと死、祝福と のろいを、あなたの前に置く。あなたは いのちを選びなさい。」 (申命記 30:19)

「あなたは 命を選びなさい。」

ですから、あなたが Pro-Choice (選択支持派) になりたいなら 選択肢は一つだけ、それは命です。ですから、私達は団結してそれを支持します。ヨエル書にも 人々が行っていた、非常に残虐な行いについて書かれていますね？

【ジョ】はい。 子供を捧げました。

【ア】その通り！

【ジョ】さらに それだけでなく、私達は 子供達 乳児は 妊娠や受胎の瞬間からだと考えますが、実際は 主は、その前から 彼らのことを知っておられるのです。ですから 彼らは、受胎する前から すでに主の目には名前があり、一個人です。

神は、そのことについて エレミヤや他の人々に語っておられます。それを私達は、受胎した時や 何かだけに 子供について考えるなんて、とても残念なことです。私達は それよりもはるか以前に、彼らのために 祈り始めなければなりません。

【ア】ええ。それから興味深いのは 中絶のほとんどが、妊娠後期でないにしても、中期に行われているのです。 赤ちゃんは すでに全てを備えています。神経系も全て出来ていて、赤ちゃんは 痛みを感じていま

す。誰かが 大きな注射針を あなたに突き刺すのと同じぐらい、赤ちゃんも痛いのです。ですから これは悲劇的なことで、私達は この悪夢から目覚めなければなりません。ただ私には、今の世が「裁きが来るべきだ」と ヨブが言った時の世 に向かっている方向のようで、彼は当時 私達が今日知っていることを 知っていたのです。裁きは 行われなければなりません。

そして 一つ、神が 絶対に、決して容認されない事があるとすれば、それは 罪のない者の血が流される時です。

そして私達は それを見て来ました。 ですから私達は団結して、その日に立ち向かいます。だから 私達は 黒を着ているのです。

さて皆さん 2つあります。 ジョニーさん、今日のメッセージでおっしゃっていましたが、終わりの時の特徴の一つは、ヨエル書によれば 反ユダヤ主義の起こりですね？

【ジョ】 はい。

【ア】 その話をする前に 今週のアップデートとして 皆さんにお伝えしておきますと、

今週、私のツイッターや フェイスブック、その他でご覧いただけますが、反ユダヤ主義の出来事の報告数が 前代未聞の多さでした。ウクライナのキエフのショッピングモールで、皆に見えるように 巨大なナチスの旗が 階段に敷かれたことから始まって、

それから フランスの ストラスブールでは 2箇所の墓地で 80 基以上の墓石に カギ十字 と「Heil Hitler」(ナチスに敬礼) と スプレーで落書きされていました。続いて ポーランドのユダヤ人墓地でも同様に冒瀆されており、続けて アムステルダムでは フットボールのファンが、アヤックスではなく そのライバルチームのファンが、アヤックスを ユダヤ人チームとみなして カギ十字を そこら中にスプレーで落書きをしました。

さらに今朝、私も報告しましたが、ニューヨークシティーのクイーンズの地域で 新たな カギ十字と「Heil Hitler」(ナチスに敬礼) が スプレーで落書きされていました。皆さん、ネタニヤフ首相が マクロンから電話を受けて、その中で マクロンが言いました。フランスだけで 反ユダヤ主義は、ほぼ 第二次世界大戦前のレベルに 達しているとのこと。

それから マクロンが言ったのは「我々は 反シオン主義を、反ユダヤ主義 と同等にする法律を推し進める。」なぜなら 新しい形の反ユダヤ主義、反シオン主義は、

彼らはユダヤ人として 生きる権利がない と言っているのではなく、ユダヤ人として イスラエルに住む権利がない と言っているのです。

これは新しい事です。政治的に攻撃しよう、と。

ただ皆さん。今日 あなたは、ヨエル書でさえ これらのことが 起こると告げている、と言っていましたね？

【ジョ】 ええ。確実に。終わりの時 について語ると、反ユダヤ主義が 激しくなることが分かります。私思うに、今日 私達が目にしているのは、多くの 終わりの時の印 です。

その一つが 反ユダヤ主義で、終わりの時に向けて舞台は整っていると思います。

そしてイスラエルの立場は、どんどん無視されているというか、軽視されているというか 敵対すらされています。しかし、それも驚くに値しません。主が与えてくださった聖書や、聖書の御言葉の真理を捨て

れば、もちろん 彼らは 神を拒絶するだけでなく、神の御言葉と、そして神の民も 拒絶しますから。

【ア】 ええ。すごかったのは さらに 「これはもちろん、敵の特徴だ。」とあなたはおっしゃっていました。

しかし 興味深いと思いませんか？

私は ユダヤ系フランス人の方々の話を 聞いていたのですが、フランスで起こっている事のために、彼らは初めて イスラエルに引越そうと考えていて、彼らは すでに引越し先の場所や土地、マンションを購入したと言っていました。興味深いと思いませんか？

ユダヤ人達が、故国に戻って来ているのです。 良い形でなく、悪い形にしろ、彼らが戻ってきている。

【ジョ】 ええ。主には 主のやり方で、私達を 主の御言葉、主のご計画に従わせます。

全てを司る神ですから。しかし人々が、故国を選ぶ方法が これであるとは 悲しい事です。

彼らの願望ではなく、止むを得ず 状況に押し出されてのことですから。しかし これもまた成就であって、悪いニュースが 実は 神の御言葉の成就の一部なのです。ですから 痛ましいことですが、同時に それに近づいているのを見ると 励みにもなります。

【ア】 興味深いのは モーセが、申命記だったと思いますが こんな風に言っています。

「これら異邦の民の中にあって、あなたは休息することもできず、足の裏を休めることもできない。」  
私の間違いでなければ、申命記 28 章 65 節 だったと思います。

これら異邦の民の中にあって、あなたは 休息することもできず、足の裏を休めることもできない。主は、その所で、あなたの心をおののかせ、目を衰えさせ、精神を弱らせる。」(申命記 28:65)

世界中のユダヤ人の人々にお伝えします。ここがあなた方の場所です。ここに来てください。彼らがあなたを攻撃するまで待たないでください。ここが、神があなたの居場所とされた場所です。もし あなたが、自分の意思でここに来ないなら、敵があなたをイスラエルに逃げて来るように仕向けて、最終的には あなたはここに来ます。聖書は 世界中の至る所から来ると告げています。北から、西から、東から、南から。私達は それを目にしています。

【ジョ】 ええ。実際 あなたが言った通り、私達の背後には アルマゲドンの谷がありますが、終わりの時、敵がここに集められます。しかし諸国は、彼らのユダヤ人との関係、ユダヤ人を気にかけてかどうかで 裁かれるのです。

【ア】 ええ。今日、そうおっしゃってましたね。ヨエル書 3 章。

【ジョ】 その通り。ですから、故国 約束の地にいるからといって、今の時点で 安息があると いう意味ではありません。残念ながら 聖書は患難を予告しています。しかし、主は正義です。

そして、主は諸国を裁かれます。イスラエル、またはユダヤ人を患難時代に 酷く扱った諸国を、神が裁かれます。そして 今日私達が目にしている 反ユダヤ主義は 舞台を整えているのだと思います。

【ア】 今日 ユダヤ人が戻って来ていることについて、あなたは驚くべき事をおっしゃっていましたね？

興味深いことに、神が全てのイスラエルの敵に 仕返しをされるのは 彼らの国ではなく、ここ。ここに、神は 彼ら全員を集められる と。これについて、お話をくださいますか？

【ジョ】 ええ。聖書のヨエル書や 黙示録を読むと、ヨエル書についての理解が深まります。

そこで分かるのは、反キリストは、神と神の民に対して 戦争を起こす者であることが分かります。ですから、彼は アルマゲドンの谷に人々を集めます。しかし実際には 主は、人々 すなわち 攻撃するためにここに来る 諸国を、エルサレムの地域に引いて行かれます。ヨシャパテの谷に。「ヨシャパテ」とは 裁く という意味、「主が裁かれる」です。

つまり 私はそれについて考えていたのですが、時に 私達は、敵に私達から離れて欲しい、神に敵が私達から逃げ去るようにして欲しいと考えます。しかし、主は言われるのです。

「いや。わたしは、あなた方を家に連れて行く。わたしの場所に。」

「そして、わたしは、あなた方をわたしの地で裁く。」

【ア】あなたは今、素晴らしい事を言いました。つまり、反キリストは私達と戦おうと考えて アルマゲドンの谷にやって来ます。しかし神は 言われます。

「ハロー？ せっかくここまで来たのだから、エルサレムまで前進してこないか？

そこで仕返しをしよう。」

そうして 主は、彼ら全員を連れてこられる。私は、これを 20 年間言い続けて来ましたが、ジョニーさんが同じ意見で本当に嬉しいです。皆さん、申し訳ないですが、

聖書は「ハルマゲドンの戦い」とは告げていません。これは聖書的ではありません。

聖書には、彼らが軍隊を ヘブル語で メギドと呼ばれる場所に集める、と書かれています。

私の背後にある場所は 集結する場所で、反キリストが 皆をあそこに集めます。彼らは自分たちが 神の民と戦うと考えますが、神が 彼らを裁かれるのです。わざわざ、この下にある ヨシャパテの谷で。そうです。はるばる約 160km この場所からエルサレムへ。そして彼らは 谷に来ます。さて、谷には名前が 2 つあると言っていましたね？

【ジョ】いえ、3 つです。 【ア】名前は 3 つ。

【ジョ】「ヨシャパテ」これは 裁きです。それから「〇〇〇」（注：解説できず）これもまた 裁きの別名で、裁きを課す事。それから 3 番目の名前は「ケデロン」ケデロンの谷で、意味は「陰鬱」です。

【ア】その通り。皆さん、よく聞いてください。皆が ケデロンの谷、ケデロンの谷といい、新約聖書では イエスがケデロンの谷を渡りましたが、ケデロンとはヘブル語で「陰鬱な」という意味で、これは 良い意味ではありません。

【ジョ】闇です。

【ア】多くの 嘆き悲しみが起こる、悪い日になるのです。これらの諸国が、神の目の前を通るとき、彼らは国として裁かれます。驚きです。ところで 多くのユダヤ人達が、オリブ山に埋葬される事を望むのは この為です。いつか主が 彼らの潔白を証明し、彼らの敵の全員を裁かれるのを 目の前で見たいからです。これは本当に面白いです。

それから ジョニーさん、私達は ヨエル書について話をしましたが、私は この数年、聖書預言や聖書について語って来ました。ところが 多くの人が言っているのです。

「今日、預言を教える必要はない。 あれは 当時の人たちに語られた事だ。」

しかし、ヨエル 1 章 3 節は 少し違う事を告げていますね？

【ジョ】はい。彼は 実際 ヨエルの時代に生きていた人達に、次の世代に 自分たちの経験を語るよう 勧告しています。彼らが経験した事というのは いなご の攻撃です。

そして 彼らは、そのダメージを見たのです。しかしそれは、終わりの時に起こることの シンボルに過ぎません。

【ア】1 章で起こる いなごの攻撃 は、終わりの時に襲う さらに大きなことの象徴、もしくは前兆に過ぎません。

【ジョ】ヘブル語の解説を読めば、さらに驚きます。2 章にある いなごの説明は、彼らは どのように説明す

れば良いのか分からなかったから。

【ア】ヘブル語の学者達ですね？

【ジョ】ヘブル語の学者達。そうです！ 一方で 彼らは いなごについて語っていますが、しかし描写はもっと破壊的で、見た目よりも もっと悲惨です。これは ただの虫ではありません。

【ア】これはすごいですよね。皆さん、ヨエル1章3節は こう告げています。

「これをあなたがたの子どもたちに伝え、子どもたちはその子どもたちに、その子どもたちは後の世代に伝えよ。」 (ヨエル1:3)

いいですか？ 後の世代です。つまり、ここで止めるな。今ここで起こっている事は、将来起こることに比べると 何でもない。だから伝えなさい。彼らに告げるんだ、と。

今日 伝えることについても 何か言っておられましたね？

【ジョ】ええ。実際 私は この節を読みながら言ったのですが、私の頭には 出エジプト記の話が浮かんでいました。神は、人々を エジプトの外へと救われました。私達は皆、英雄的な話や、祝福の話、贖いのお話が大好きですね。

【ア】つまり、過ぎ越しの話ですね？ 【ジョ】そうです。過ぎ越しの話。

神は、実際に 次の世代に語り継ぎなさい と言われました。

【ア】「Haggadah / 告げる」

【ジョ】そうです。しかし私たちがエジプトで起こった事、災いを見てみると、いなごの災い、闇の災い。

【ア】この2つは ヨエルが語っている事。 【ジョ】その通り！

【ア】将来的に。

【ジョ】将来的にです。ですから、ヨエルは こう言っているのです「あなた方が話を伝える時は、話の全部を伝えなさい。」「贖いのお話だけでなく。」 覚えていてください。神は、贖いの神だけでなく、同時に 裁く神でもあります。いつか、神は 裁かれます。私達は ヘブル語で「イエトス」と言おうとします。「大丈夫だ」と。しかし 実際に、何が起こるのかと 私に聞くなら言いますよ。「大変なことになる。そして、その後は大丈夫だ。」と。

ですから 話を全部 伝えなければいけません。

【ア】つまり 良い知らせと 悪い知らせがある、と。 【ジョ】その通り！

【ア】悪い知らせは、事態はさらに悪くなる。

良い知らせは、主を信頼すれば、素晴らしい希望がある。

【ジョ】私は、これもまた ヨエル書の素晴らしいメッセージだと思うのです。

主の御名を呼ぶ者は、贖われる。もちろん、ヨエルはイスラエルの民に フォーカスしています。しかし メッセージは、これまでも常に 全ての人に対してです。ユダヤ人も異邦人も、主の御名を呼ぶ者は 約束通り贖われますし、神は この約束を与えてくださったのです。

【ア】アーメン それから興味深いのは・・・もし気を悪くされたら、申し訳ありません。

しかし、私がどうしても許せない事の1つは、日蝕や月蝕が起こる度、必ず すぐさま

皆が言うのです。「よし、これだ！」と言って 日時を定めます。そして 終わりの時の 全てが始まります。

と言っても、私は ブラッドムーンも 日蝕も 起こらないとは 一度も言っていません。事実、これは 超聖書的です。誤解しないでください。しかしジョニーさん、今日 あなたは言っていましたね？ ヨエル書は 他のどの旧約聖書の預言書よりも、もちろん 黙示録もそれについて語っていますが、しかし

ヨエル書は 空が闇になること について、5つの異なる時を語っていますね？

【ジョ】 正確には、彼は5回の内の3回を告げています。

【ア】 5回の内の3回を、彼が告げている？ 【ジョ】 そうです。

【ア】 それについて、教えてください。

【ジョ】 はい。実際 ヨエルは、日蝕月蝕や 空が闇に変わる ことを、大患難の 始めと 終わりに 言及しています。そして それは、恐らく より日蝕月蝕に 関係があるでしょう。

【ア】 つまり、日蝕月蝕のような出来事が、大患難の初めと 最後に起こるとい事ですね？

【ジョ】 そうです。ただ、出来事はそれだけではありません。

同時に起こる 他の出来事も 考えなければなりません。

【ア】 例えば 大患難の初めは、ただ日蝕と月蝕が起こるだけではありませんね？

【ジョ】 ええ。天と地で しるし が起こります。

【ア】 しるしは、天と地で起こります。皆さん。大患難は 携挙 の後ですから、失礼ながら 私たちは、大患難が始まる前に ここを出て行かなければなりません。なので もし、あなたが ブラッドムーンを見るなら、こんな事を言うのは気が引けますが、あなたは携挙を逃したか、もしくは あなたが見ているそのブラッドムーンは 大患難とは全く関係がないかのどちらかです。

【ジョ】 ええ。ブラッドムーンが起こる事に 疑いの余地はありません。

【ア】 そうです。聖書がそう告げていますから。

【ジョ】 問題は 私たちが語っている 特定のブラッドムーンは、連続してブラッドムーンが始まります。

【ア】 その通り！

【ジョ】 もしくは 連続する闇

【ア】 そうです、闇。ですから あなたは3つと言いましたが、これは非常に興味深いです。

直接 太陽と月に関わる2つの内、1つは初めに、もう1つは終わりに起こりますね？

【ジョ】 はい。

【ア】 では、中間の1つはどうですか？

【ジョ】 中間で起こる1つは、私は 黙示録9章で描写されている出来事と 関連していると信じています。

実際 そこに描写があります。底知れぬ穴から いなご が出てくると。

【ア】 つまり、悪魔のことですね？

【ジョ】 ええ。悪魔のことを言っています。そして ヨエルの時代の人々、もしくは エジプトの人々は、いなごを見ていました。また日中 いなごが飛んでいると 太陽を覆っていたのです。ですから 実際に彼らは 闇を見たのです。

【ア】 ところで、今でさえ 場所によっては いなごが来ると 全てを暗くしてしまいますね？

【ジョ】 その通り。しかし それは日中だけです。なぜなら 夜間は、いなごは休んでいますから。

【ア】 その通り。ですから、光が暗くならなければならない、太陽はありますから。

【ジョ】 そうです！ しかし、2章で語られている出来事は、悪魔たちが底知れぬ穴から出て来るのだと 私は信じています。それらが出て来ると、煙が日中の太陽を暗くするのです。

ですから ただ暗くなるというのは 月蝕や何かの結果だけではありません。

【ア】 これは 悪魔の活動です。

【ジョ】 ええ。これは悪魔の活動であって 非常に明確です。それらは いなごのように見えますが、...

【ア】でも違う。

【ジョ】それらは 木や畑を損なうために来るのでは ありません。それらは 人を痛めつけるために来ます。そこが違います。

【ア】つまり いなご と同化した悪魔達がありますが、しかし 彼らには、独特の顔、独特の尾があつて、、、

【ジョ】「顔は人間の顔のようであった。また女の髪のような毛があり、歯は、ししの歯のようであった。（黙示録9章）

【ア】しかも 尾は さそりのようで。つまり 全てが普通の いなご とは違います。ですから 非常に興味深いのは、ヨエル書でさえ・・・

ところで、ヨエルは よく分からない預言者の1人ですね？

【ジョ】そうですね。

【ア】唯一 私たちは、彼の父親の名前は知っていますが。父の名は ペトエル。彼がどんな王だったのかなら、私たちも ある程度分かりますが。

【ジョ】アハズ

【ア】しかし私たちは、彼のことをあまり知りません。彼の ID は ベドラクの子。

【ジョ】ええ。私が思うに それは

【ア】大事なものは 彼じゃない。

【ジョ】大事なものは 彼じゃない。その通り！ 大事なものは 彼のメッセージです。メッセージは ヨエルが私たちに 注目させたい事を中心に書かれています。彼は、影に隠れて居ます。大事なものは・・・彼は重要ですが、彼のメッセージはもっと重要だという事です。神の御言葉が全てですから。

【ア】フィリピンやアメリカ その他、多くの場所で 私は目にしていますが、多くの人が言っているのは、「ヨエル書も 他の預言と同様に、彼らが言ったことは全て 恐らく2千年前 すでに成就されているだろう。」  
「だから 今日 は もう関係ない。」と。これは 真実としてあり得ますか？

【ジョ】絶対にあり得ません。パウロでさえ テサロニケ人への手紙で、携拳は起きたのかどうかについて論じています。そしてパウロは「あなた方は間違っている。」と言っています。

【ア】間違っています。携拳は起こっていませんでしたから。

【ジョ】起こっていません。ですから。 【ア】彼はそれが起こることを望んでいましたが、

【ジョ】もちろん、もちろん！ 【ア】でも、起こらなかった。

【ジョ】人々が仕事に行かなかったのですよ。彼らは 携拳が起こってしまったとか、きっと携拳が起こると考えていたから。でも起こりませんでした。主を賛美しますよ！

【ア】本当に！ でなければ 私たちは 大変なことになっていましたから。それから、今日 とても興味深いことをおっしゃっていましたね？ 聖書は 新約聖書の中で「奥義」について語っています。教会の奥義や、さらには 携拳の奥義についても。しかし 教会の奥義は、以前は人々に知られていなかったのです。神が、どのようにして新しい体を作られるのか。ユダヤ人と異邦人を共に等しくされるのか。彼らに聖霊を与え、人々に聖霊による証印を与え、彼らが 神の民になるということ。そしてヨエルも知ることが出来ませんでしたね？

【ジョ】ええ。確かにそうです。私が思うに、私たちが混乱していることの1つは ヨエル書2章 の最後の節でしょう。ヨエルは 神が聖霊を注ぐことや、共に目覚めること、共に闇になると告げています。

【ア】はい。

【ジョ】私たちは、それはきっと2千年前に起こったのだろうと考えることも出来ます。十字架の時や、もちろん、教会が誕生した時に。しかし 要は 聖書の中には いくつかの奥義が書かれていて、その内の2つは 今 私たちが話している事に関連しています。

その1つは 教会の奥義。

もう1つは イスラエルの一部の心が 頑なにされていること。

もちろん これは奥義ですから、まだ明らかにされていませんでした。

そこでペテロは、ヨエルに関連づけて 「聖書ですら、この出来事について告げている。」 と言っているのです。しかし彼は、ヨエルが告げたことが 2千年前に起こったとは言っていません。

【ア】はい。教会の奥義については エペソでしたね？

【ジョ】はい。「その奥義とは、イスラエル人の一部が かたくなになったのは 異邦人の完成のなる時までであり…」(ローマ 11:25) これは ローマ書 11章。重要なのは この2つの事が奥義であるというのは、つまり これらは真実ではあるが当時の彼らには理解出来なかった、見ることが出来なかった、ということです。

【ジョ】それから ペテロが 人々に語っている言葉でさえ、彼は 人々に 悔い改め を求めているのです。次に 終わりの時に起こることを読んでみると 神が聖霊を注がれると・・・

実際には これは 神の御業で すぐに 千年王国です。

そして 千年王国に入る人というのは、救われた残りの者たちです。

【ア】その通りです。ユダヤ人も異邦人も等しく。しかし 彼らは信者です。

【ジョ】その通り！ ただ 当時ペテロは 人々に 悔い改めて 聖霊を受けなさいと、強く勧告していたのです。つまりこれは、彼は 御国の到来について 語っているのではない、ということ を 彼が理解していたという事です。彼は 期待もしていませんでした。

また彼は、イエスが昇天された時、人々は その時代が来ると期待していたことを 理解していました。そして「待ちなさい！」と言ったのです。全てに時がある、と。

私は ペテロは理解していたと思います。それらが起こるまでには まだ時間がある、と。

使徒の一人であるヨハネですら、終わりの時について語っています。しかし、まだ起こるべき事が残っていると 彼は理解していたのです。

【ア】ええ。2千年前 第一ペテロで 彼はすでに言っています。「小さい者たちよ。今は終わりの時です。」(第一ヨハネ 2:18)

ちなみに、これは 私の本のタイトルです。

なぜなら 私は、恐らく今が 終わりの時の最後 だと、2千年前に始まった 終わりの日々の 最後の時間 だと 心底信じていますから。ですから非常に興味深いですね。ヨエル書を一言で表すなら、何だと思えますか？ あれが今日、非常に重要であるということ を 何と言って 人々に伝えますか？

【ジョ】私が思うに あのメッセージが告げているのは、神は ご自身のおっしゃる事に対して 非常に真剣だ という事。神は この書を通して 私たちに強く勧告されているのです。ヨエル書の主なメッセージは 大患難です。裁き。

【ア】主の日

【ジョ】主の日！ しかし、メッセージはそれだけではありません。主の日と共に、メッセージはまた 悔い改めを命じていますから。もし、神が 人々を悔い改めさせる事、それから 悔い改めによって状況を変える

事を意図されていなければ、メッセージの全てが偽りになります。

ですから もし、主が 悔い改めを命じておられるなら、そこで人々が悔い改めれば 大きな変化が起こるという事です。

【ア】大きな希望があるのです。大きな希望が。悔い改めは 救いの希望に向かいます。

興味深いのは 多くの人が 神は イスラエルを見捨てたと考えていますが、彼らが理解していないのは、イスラエルが救われる時 私達が 今 異邦人の間で見ている事は イスラエルの救いの表明とは比べ物になりません。聖書は ローマ書 11章 (15節) で、それは 死者の中から生き返りのようだ、と告げています。

【ジョ】それで 2千年前にさかのぼって 教会の誕生の時に起こった事を見てみると、

あれは喜びであり、イスラエルと国家が 聖霊を受けた時に起こることの啓示でした。

【ア】ものすごい事になりますよ。

イスラエルが かつて持っていた 神の民の地位は、今では 教会に置き換えられたと 考える人がいる、と思うだけで 私は気分が悪くなります。

神には まだ、イスラエルに対して 非常にたくさんの約束があります。その全てが まず、イスラエルの悔い改め があつての事です。それは当然です。悔い改めなしに、救いはありませんから。

しかしながら、私たちは知っています。なぜなら神は全てをご存知で、主が 彼の知っておられる事を 預言者たちを通して 私たちに伝えてくださったのです。そして私たちは、ゼカリヤ書が告げている事を知っています。

「彼らは、自分たちが突き刺した者、わたしを仰ぎ見、…その者のために激しく泣く。」

(ゼカリヤ書 12:10)

彼らは 悔い改めます。主は、今日の私達に言っておられるのです。最終的に 唯一、イスラエルの悔い改めが、彼らの救いに繋がるのだと。それが、すでに預言されているのです。

【ジョ】これは預言されていますし、また 私たちは常に覚えておかなければなりません。

これは 神の御業である という事を。つまり、イスラエルの救いを確かにされるのは 神である、という事です。もしそれが 私たち次第であったら、私やあなたでさえ、私たちは どこか別のところに 居たでしょう。

【ア】もちろん。

【ジョ】私達が救われたのは 神の恵みです。

そして 神の恵みによって イスラエル国家は 救われます。

【ア】ええ。私達が 唯一の世代です。今日 あなたが とても良い事を言われました。私はいつも「イスラエルがイチジクの木である」という事について教えていますが、ヨエルが 1章で、いなごが 神のイチジクの木である イスラエルに攻めてくる と、告げているのです。

イスラエルを示す 全ての象徴的な方法は イチジクの木です。

それからもちろん、イエスが語られことを 私達は知っています。

イチジクの木が 芽吹き始めたら、終わりが近い事を知りなさい。(マタイ 24:32)

ですから 新旧の両方を通して 大きな約束があるのです。新約聖書では、イエスご自身と弟子達によって、それからもちろん イスラエルの預言者達を通して。イスラエルの預言者達の ほとんどが語っているのは、悔い改めの呼びかけと、将来 それに伴ってイスラエルに与えられる 大きな祝福の約束です。これは

まだ一度も起こっていません。これから起こるのです。新しい天と新しい地について語られています  
が、また同時に素晴らしい・・・

今日 素晴らしい事を話しておられましたね？

千年王国の時、土地で起こる回復について。霊的にも肉体的にもそれから何でしたか？

【ジョ】政治的な回復。

【ア】これらのことは、すでに約束されているのです。これは「多分」とか「有り得る」という話では有り  
ません。私たちはこの先どうなるのかを既に知っているのです。

私たちはイエスがここに戻って来られる事、彼がエルサレムで統治される事を、既に知っています。主  
は、政治的指導者として来られます。彼が政治的指導者として、エルサレムの都から統治されるのです。  
彼は、王の王、主の主です。ただ神の小羊というだけでは有りません。彼はユダ族の獅子。彼が来ら  
れる時は、もはやロバには乗っておられません。

彼は馬に乗って来られます。彼は戦いの日に戦うために来られるのです。前回とは違います。初臨の  
時、彼は世を救うために来られましたが、再臨の時、彼は世を裁くために来られます。そして興味深い  
のは、彼は初臨の時に来られた時と同じぐらい真剣に・・・

ところで面白いのは、御使い達は、オリブ山で弟子達が空を見上げているのを見た時に言いました。  
「ガリラヤの人たち。なぜ天を見上げて立っているのですか。

あなたがたを離れて天に上げられたこのイエスは、天に上って行かれるのを、あなたがたが見たときと  
同じ有様で、またおいでになります。」（使徒の働き 1:11）

つまり同じ場所で、同じ人物という意味です。

【ジョ】それはまだ起こっていません。

【ア】まだ起こっていません！ まだ起こっていないのです。

皆さん もしあなたが主を信頼し、悔い改めるなら、大きな希望があります。

そして悔い改めとは・・・皆、この悔い改めという事を捻じ曲げて理解しているので、  
その意味を簡単に理解できるように説明した方が良くかも知れません。

悔い改めとは、どういう意味でしょうか？

【ジョ】私が思うに悔い改めとは、まず第一に自分の罪を認識する事です。

聖なる神がいて、あなたは罪人である事を、理解するのです。そしてまた、向きを変えなければなりません。  
Uターンをするのです。私が「Uターン」と言ったのは、YOU(あなた)が、向きを変えるのです。神で  
はありません。あなたが、神の方に、向きを変える。実際、これがヨエルのメッセージですよ。彼は言っ  
ています。

「わたしに立ち返れ。」（ヨエル 2:12）

これはヘブル語で אָחַד / 'ā-day

「わたしに向かって」という意味です。

そして神に近づく、それからもちろん主の恵みによる赦しを受け取るのです。私が悔い改めに関して、  
とても好きな事の1つは、今日も話したと思いますが、モーセやアブラハムについて考えると、彼らは  
神に対して裁きのことと交渉していますよね？

そこでもし、神が考えを変えられないとすれば、どんな希望があるのでしょうか？

しかし、私にとって1つの素晴らしいことは、私はこれを「主であられる神と、人の自由意志との接続点」

と呼んでいます、

【ア】それが、悔い改め ですね？

【ジョ】それが、悔い改めです。神は、いわゆる そのご計画を変更される時、主権に留まられます。神の主権が「YES」と言い、また 神の主権が「NO」とも言います。

【ア】しかし 神は、私たちに言うておられるのです。「もし、あなたが悔い改めるなら、わたしは聞こう。」

【ジョ】その通り！ ですから 神は すでに「YES」と言うておられるのです。これが恵みです。

【ア】興味深いのは、モーセが 出エジプト記 33章で言いましたね。

「もしあなたが一緒においでにならないなら、私は、どこにも行きません！」

そして主は言われました。「そうだな。モーセ。お前が気に入った。わたしは、あなたと一緒にいこう。」

「分かった。わたしが一緒にいこう。」

それから、アブラハムは、ソドムとゴモラのことで 「主よ。たとえ 10 人でも・・・」

100 人から始まって、10 人になりました。

このように 彼らが 神の御心に 完全に同化した時、つまり 彼らが悔い改めて、神と同じ波長になった時、神は考えを変える事を望んでおられます。

なぜなら それが、神の望んでおられる事だからです。神は 祝福したいのです。

【ジョ】面白いのは、モーセと言えば 彼は 未だに律法を代表していますが、しかし 神は モーセにどのようなにして ご自身を現されましたか？

「あわれみ深く、情け深い神」 (出エジプト記 34:6)

これは ヨナの、ニネベ人に対するメッセージと同じです。

【ア】はい。

【ジョ】ですね？ そして これは、ヨエルのメッセージも同じです。憐れみ深い、同じ神に ついて語っています。当時の人々、ヨエルの世代の人々に対する メッセージは、今日も同じです。

「悔い改めなさい。」

【ア】ええ。驚きです。

今日のメッセージは、中絶 に関しても同じです。罪は 至るところで見られます。しかし 中絶というのは 人間が合法化するだけでなく、それを促進しようとしているものの1つです。

他にも 罪はありますよ？ 性別の認識とか、その他にも。ただそれは、あなたと あなた自身の間の問題です。

しかし中絶は、あなたは自由を行使して、他人の命を奪っているのです。

赤ちゃんが 既に胎から出ていれば、それを殺人と呼び、

赤ちゃんを 胎の中で殺す者を、ヒーローと呼びます。

私には これはまるで 幻想のように衝撃的です。今日 これを見ている 全ての人に言うておきます。もし

あなたがまだ それについて考えているなら、神は 神の御言葉を通して あなたに言うておられます。

私達の言葉ではありません。主の御言葉を通してです。

命は神聖なるものです。

そして神は 絶対に、決して、清く罪のない者の 血が流される事を見逃されません。

それは 殺しであって 殺人、恐ろしい事です。

その赤ちゃん達には、生きるチャンスが与えられる 資格があるのです。

あなたが「今は都合が悪い」と言うことは出来ません。

【ジョ】それがポイントですよ！これを待っていました。

「都合が悪い。」これは高齢者に対しても同じことが言えますから。

【ア】そうです！それについて教えてください。高齢者施設を運営しておられますから。

【ジョ】もちろん！私達は自分にとって都合の良いことにフォーカスしがちです。

計画であれ、仕事であれ、経済であれ。しかし、高齢者というのは実際には祝福です。聖書によれば、老いるというのは祝福です。しかし、全ての人にとってそうではありません。

皆が老いを祝福とは考えません。そして我々社会は高齢者も無視しがちです。だからもし、私たちがまだ生まれていない子供達に対して憐れみを感じられないなら、どうして私たちは、高齢者に対して憐れみを感じる事が出来るでしょう。ですから「都合」というのが非常に中心にあって、私たちは自分にもものすごくフォーカスしています。

【ア】聖書は、終わりの時人々は、自分を愛するようになる、と告げています。

【ジョ】その通り！

【ア】これも終わりの時のしるしの1つです。だからこそ、私たちが自分の両親や、私達の中の高齢者の世話をすることはとても大切なのです。忘れてはいけません。それは容易いことではありません。子供でさえ簡単ではありません。人生がバラ色だなんて誰も言いませんでした。何も簡単ではありません。しかし、価値があります。人生は素晴らしい。

先ほども言いましたが「The Ebenezer's House」(エベン・エゼルホーム)で、神がされている事を支援したいと思われる方は、ウェブサイトをご覧ください。 <https://www.ebenezer.co.il> です。

そこで、どう祝福出来るか探してみてください。本当に素晴らしい場所です。

イスラエルの中でこのような場所は他にありません。高齢者が尊厳を持って歳を重ねる事が出来る場所、さらに聖書が主要な基盤となっています。バイブルスタディーや祈禱会が行われていて、ここに居る人達はものすごい恵みと、本当に素晴らしい霊の中で齢を重ねています。私がこの人達について学んだ事の1つは、彼らは祈りの戦士です。

【ジョ】それから、彼らはまた次の世代に語り継ぐ人達です。

この人達と一緒に座っていると、神の真実さについて多くのことを学びますよ。

彼ら自身の経験、彼ら自身の啓示について、全ては神の真実さです。

【ア】素晴らしい。皆さん、今日は少し違うアップデートでした。

ただこれは、私の大好きな事の1つで、どのように聖書を今日の私達に適用していくか、2700年、2800年前の預言者達の言葉が、今日にどう関連しているか。そして私達はそれが、さらに今日、より実質的に関連しているのを見ました。

人類の罪の性質はどんどん悪化していて、真の悔い改めの必要は、今日さらに増しています。それから神の御言葉を理解し、神の御心を行うために、神の御言葉に根ざす事が、今はこれまでになかったほど重要な段階です。神には、あなたのために素晴らしい計画があるのです。しかしあなたは、悔い改めなければなりません。あなたは、神に属さなければなりません。あなたは、主の聖霊を受けなければなりません。あなたは、主を信頼しなければなりません。他の何でもなく、主だけを信頼するのです。

恐ろしい時代がやって来ます。私も、もっと別のことを言えたら良かったのに、と思いますよ。しかし誰であれ、大きな教会のポジティブ思考の講師であっても然りです。

彼らは、言いますよ。「信じなさい！ そうすれば、全て叶います！」

しかし 皆さん、神が言われるのです。「困難な時が来る。」

イエスが 言われたのです。

「あなたがたは、世にあっては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。」（ヨハネ 16:33）

彼は 決して 弟子たちに 嘘をつかれませんでした。預言者ヨエルも 決して嘘をつきませんでした。ですから 私達が、ここで 嘘をつくことは出来ません。預言者ヨエルといえば、ものごとは良くなりますよ。しかし、あなたは悔い改めなければなりません。あなたが もし、神に属するなら、多くの希望があります。それによって、今日の全ての困難に 立ち向かう力も 強さも与えられます。主が 救いの希望を与えてくださいます。

コロサイ人への手紙 3章は、こう告げています。

「こういうわけで、もしあなたがたが、キリストとともによみがえらされたのなら、上にあるものを求めなさい。… あなたがたは、地上のものを思わず、天にあるものを思いなさい。」（コロサイ 3:1-2）

「そこにはキリストが、神の右に座を占めておられます。」これが 私たちの目的地です。

私達は 天国志向です。私達は 主が私たちを迎えに来られるのを 待ち望んでいます。

これは、ものすごく美しいことです。私達には 他の人にはない 希望があるのです。私は この地上で 周りの人を亡くす信者について 考えていたのですが、彼らは、他の人たちほど泣きません。これは 一時的なもので、ほんの数年内、または もっと短いかも知れませんが、また会えますから。それに対して、他の人たちにとっては、それで もう終わりなのです。それは 泣いた方が良いですよ。今後、絶対に会う事がないのですから。泣いて当然です。

しかし、パウロは言いました。

「私にとっては、生きることはキリスト、死ぬこともまた益です。」（ピリピ 1:21）

私達は、死を恐れることはありません。ただ私達は、強くいなければなりません。今日のこのメッセージが、何らかの希望と、何らかの励ましを与えるものとなればと願います。

励ましとは、神は どうにかして あなたを祝福したいと思っておられるのです。

もし、あなたが悔い改め、神に属するなら。だから 神は、これから起こることについて 私達に告げてくださったのです。私達が 驚かないように、そしてまた、私達が 他の人に伝えるために。私達は、他の人たちに伝えなければなりません。

だから私は 人々に「watch man / 城壁の見張り人」になるように 呼びかけているのです。

あなたは、他の人々が 知り得ないことを知っていて、あなたには 他の人々に見えないことが 見えているのです。

だから 私は、あなたは「キリストのアンバサダー / 使節」だと言うのです。

あなたは 地上で 彼を代表しなければなりません。

だから 私は、あなたは「ビジネスマン / 従業員」だと言うのです。私達は、ここで 御父のビジネスを営んでいるのです。

私達は、主が来られる時まで 従事しなければなりません。主が来られる時まで、私達は 良い知らせを 伝えなければなりません。希望はある と。全ては 私たちのメシア、イエシュア、イエスの御名にあります。アーメン！

ジョニーさん、ありがとうございます。私は、あなたのメッセージを英語にして、何らかの形で伝えたいと思っています。皆さん、あのメッセージは聞かなければなりません。見事でしたから。それから、Ebenezer（エベン・エゼル ホーム）であなたがされている事にも感謝します。私は、あそこに入所するほど 年老いる前に、イエスが来られることを願いますが。

【ジョ】 私もそう願います。あなたが年老いる前に、私の方がもっと年をとっていますよ。

【ア】 本当だ。でも本当に、感謝しています。私の義理の母が以前、そこで 看護師として働いていました。ですからこの場所は、私たちの家族にとっても、とても身近です。ですから皆さん、どうか ジョニーさんと彼のご家族のために、それともちろん ハイファにある、Ebenezer Home（エベン・エゼル ホーム）のためにもお祈りください。

ebenezer.co.il です。彼らのために お祈りください。そして、できる限り 彼らをご支援ください。皆さん、いつもありがとうございます。ニュースレターを登録してください。Beholdisrael.org ツイッターをフォローしてください。Behold Israel インスタグラムも BeholdIsrael フェイスブックも Behold Israel

5月11日 カナダでのカンファレンスの登録を まだ済ませていない方は、オンラインでご登録ください。すでに 1400 人近くの登録がありました。座席数は 3500 ですから まだチャンスはあります。その翌週はデンバーでカンファレンスがあります。詳細が決まり次第、ウェブサイトでお知らせします。それから、インドネシア、オーストラリアのパース、オーストラリアのメルボルン、ニュージーランドのオークランドでも、新しいカンファレンスが行われます。もちろん 今年の後半にも まだあって、ミネソタ、ブラジル、フランスでも行います。ですので お見逃しなく。もしウェブサイトに乗っていないければ、ご連絡いただく必要はありません。全て整ったら詳細をウェブサイトに記載しますから、どうか全て整うまでお待ちください。ありがとうございます。God bless you!

ジョニーさん、アロンの祝福を ヘブル語で 祈っていただけますか？

ヴェイシエメレハー	アドナーイ	イエヴァーレフハー
וְיִשְׁמְרֶךָ	יְהוָה	יְבָרְכֶךָ
..(主が)あなたを守られますように	主が	あなたを祝福し

ヴィーフネッカー	エーレーハー	パーナーヴ	アドナーイ	ヤーエール
וַיְחַנֶּכֶךָ	אֵלֶיךָ	פָּנָיו	יְהוָה	יָאֵר
..(主が)あなたを恵まれますように	あなたに(向けて)	御顔を	主が	照らし

シャーローム	レハー	ヴェヤーセーム	エーレーハー	パーナーヴ	アドナーイ	イッサー
שְׁלוֹמֶךָ	לְךָ	וַיִּשֶׂם	אֵלֶיךָ	פָּנָיו	יְהוָה	יָשָׂא
平安を	あなたに	(主が)賜るように	あなたに(向けて)	御顔を	主が	上げて

(引用：牧師の書齋 <http://meigata-bokushin.secret.jp/>)

※ 連続して発音する場合は以下

イエヴァーレフハー アドナーイ ヴェイシエメレハー  
 ヤーエール アドナーイ パーナーヴ エーレーハー ヴィーフネッカー  
 イッサー アドナーイ パーナーヴ エーレーハー ヴェヤーセーム レハー シャーローム

- 24 主があなたを祝福し、あなたを守られますように。
- 25 主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。
- 26 主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。

(民数記 6:24~26)

イエスの御名によって祈ります。アーメン

ありがとうございます。God bless you! シャローム!  
 ジョニーさん、ありがとうございます。

【ジョ】ありがとう。God bless you!

【ア】彼のためにお祈りください。ebenezer.co.il です。

ありがとうございます。God bless you! I love you!  
 ガリラヤよりシャローム! さようなら。